【特別アンケート調査報告】

第 154 回 民間企業設備投資動向調査
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響に関する
アンケート調査結果報告書
(2020 年 3 月調査)

2019 年末に中国の武漢市を中心に出現した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的大流行によって、2020 年 1～3 月期以降の日本国内の建設投資及び機械設備投資にどのような影響がもたらされたか、アンケート調査を実施した。

■調査条件■

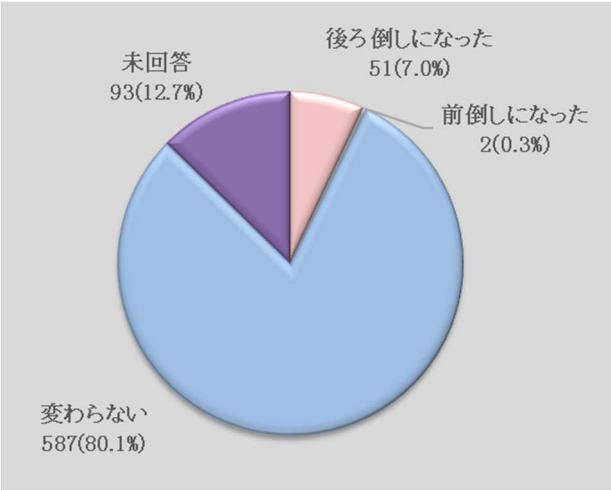
・調査時点：2020 年 3 月 1 日
・調査対象：1,884 社
・調査方法：第 154 回民間企業設備投資動向調査の調査対象企業に郵送及びメールで送付・回収
・回 収 数：733 社
・回 収 率：38.9%

■調査結果■

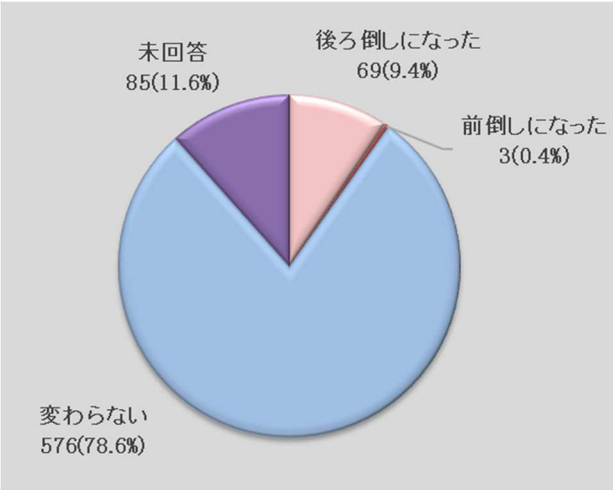
1．建設投資・機械投資計画への影響

2020 年 1～3 月期以降の建設投資計画は、「変わらない」と回答した企業が 587 社（回答企業の 80.1%)、「後ろ倒しになった」が 51 社（同 7.0%)、「前倒しになった」が 2 社（同 0.3%）となった。

2020 年 1～3 月期以降の機械投資計画は、「変わらない」と回答した企業が 576 社（回答企業の 78.6%)、「後ろ倒しになった」が 69 社（同 9.4%)、「前倒しになった」が 3 社（同 0.4%）となった。



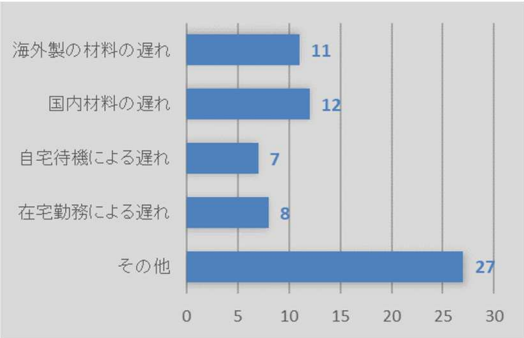
図－１.建設投資計画への影響



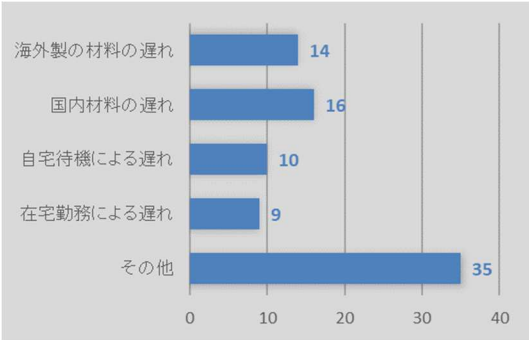
図－２.機械投資計画への影響

2. 投資計画が「後ろ倒しになった」要因

建設投資や機械投資の計画が後ろ倒しになった要因については以下のような結果となった。建設投資、機械投資ともに投資を行う上で使用する材料の調達の遅れが主な要因とする回答が多かった。



図－３.建設投資計画が後ろ倒しになった要因



図－４.機械投資計画が後ろ倒しになった要因

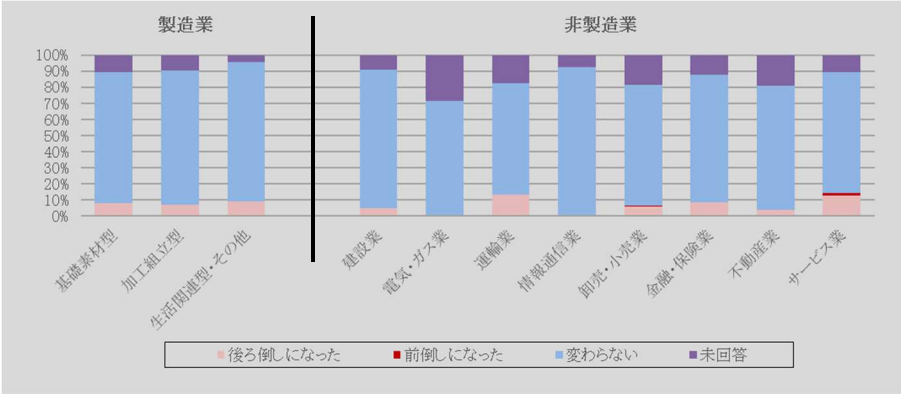
「その他」の具体的な要因

- キャッシュフローの確保のため
- 業績悪化による投資実施判断の遅れ
- 来訪者制限による工事の遅れのため
- 先行き不透明で投資計画を見直したため
- 発注先企業の工事停止のため

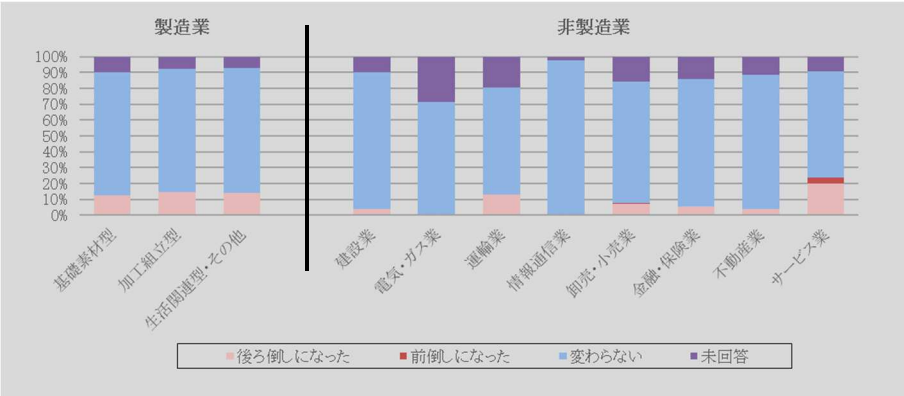
…等

3. 産業別の建設投資・機械投資計画への影響

産業別の建設投資・機械投資計画への影響は以下の通りとなった。建設投資・機械投資ともに製造業と非製造業のうち、運輸業・サービス業において投資計画が「後ろ倒しになった」と回答した企業の割合が多かった。



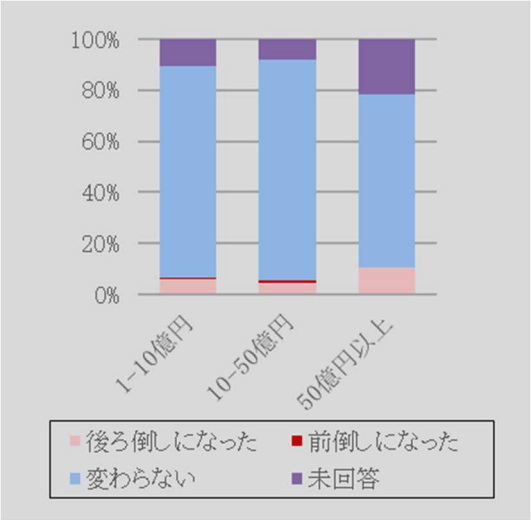
図－５.産業別の建設投資計画への影響



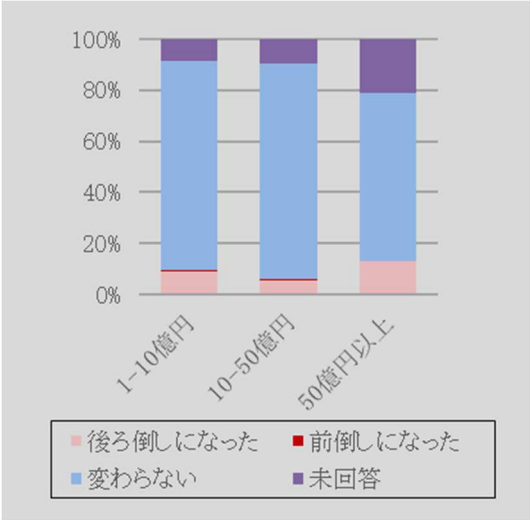
図－6.産業別の機械投資計画への影響

４．資本金別の建設投資・機械投資計画への影響

資本金別の建設投資・機械投資計画への影響は以下の通りとなった。建設投資・機械投資ともに50億円以上の企業において投資計画が「後ろ倒しになった」と回答した企業の割合が多かった。



図－７．資本金別の建設投資計画への影響



図－８．資本金別の機械投資計画への影響

＊＊

次回の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響に関するアンケート調査も、第155回民間企業設備投資動向調査（2020年6月調査）と合わせて実施する予定です。結果につきましては第155回民間企業設備投資動向調査報告書、並びに当会ホームページにて公表予定です（8月上旬公表予定)。

【一般財団法人 建設物価調査会ホームページ　　民間企業設備投資動向調査】

https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/minkan/

【お問い合わせ先】

一般財団法人 建設物価調査会　　総合研究所 経済研究課

e-mail : econ@kensetu-bukka.or.jp